

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

本市は昨年、市制施行10周年という大きな節目の年を迎え、まちの顔である三河田原駅が、世界的に著名な安藤忠雄建築研究所の設計により、田原の玄関口として、さらにふさわしい駅舎に生まれ変わりました。「スタートステーション」は「はじまりの駅」を新しい駅のコンセプトとし、田原市の輝かしい未来への「はじまり」として、市民の皆さまとともに、今後の田原市全体の活性化につなげてまいりたいと考えております。

また、昨年「田原市ふるさと大使」として委嘱した東京ヤクルトスワローズの小川泰弘選手が「セリーグ新人王」を受賞されたこと、プロボクシング日本スーパーフェザー級王者金子大樹選手が世界王者に挑戦し活躍されたことは大変喜ばしいことであり、田原市だけでなく日本中を盛り上げる出来事でありました。今後一層の活躍により、田原市の魅力や情報を全国に発信していただくことを期待しております。

我が国の経済は政府の積極的な対策などにより緩やかに回復しつつあり、本市におきましても、法人市民税を始めとする市税収入に回復の兆しがみられます。この機会を的確に捉えるとともに、郷土の偉人・渡辺崋山先生の「眼前の繰廻しに百年の計を忘るる勿れ」の訓えを踏まえ、目先にとらわれず将来を見据え、選択と集中による市政運営に努め、「うるおいと活力のあるガーデンシティ」の実現を目指して誠心誠意取り組んでまいります。

どうか皆さまにおかれましては、今後とも市政への一層のご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、新しい年が実り多き年となりますようご祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。



田原市長 鈴木克幸

